

現場実証概要(令和7年現場実証結果)

技術名	ローカル5Gを活用した4K映像リアルタイム伝送検証											
技術概要	本技術は独自の映像伝送技術を映像伝送機、受信機に組み込むことで、従来のエンコーダー、映像伝送機器よりも通信の安定性、画質、短遅延であることを実現する技術である。 具体的にはビデオ圧縮率を自動調整する技術であり、常に変動する不安定なモバイル回線に合わせて映像データを自動調整し、映像中継を止めない仕様。動画圧縮規格であるHEVC/H.265に対応。電波の悪い環境でも高画質な映像伝送を実現するものである。 一般のエンコーダやWeb会議: 速度変化に弱く映像が止まることも 映像のフリーズや黒化が発生 映像+音声データ 時間経過 エンコーダはBitrateを任意で調整できない RASLOW:速度変化に柔軟に対応 映像データ 音声データ 時間経過 任意でBitrateを設定可能											
実証結果	岩淵水門・新田一丁目のローカル5G基地局周辺で4Kカメラの映像を12Mbpsの伝送速度、200msec(0.2秒)の遅延で伝送できるかを確認。両基地局圏内で映像が途切れることなく伝送できることを確認できた。なお、フレームレート60fpsの滑らかな映像も確認できた。 新田一丁目基地局①地点 岩淵水門基地局①地点 ローカル5G基地局エリア											
現場実証状況	検証当日の様子 使用機器 Smart-telecaster™ Zao-X 検証時構成図 L5G認証端末 ※事務所より貸与 (WiFi接続) (LAN接続) Zao-X 4Kビデオカメラ L5GNW 新田一丁目L5G基地局 岩淵水門L5G基地局 L2SW L2SW L3SW 事務所内 EMS L2SW L3SW LANケーブル Zao Server モバイルワークステーション											
問合せ先	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="421 1396 616 1575" rowspan="2">開発団体名</td><td data-bbox="616 1396 1198 1476">株式会社ソリトンシステムズ</td><td data-bbox="1198 1396 1422 1575" rowspan="2">担当者</td><td data-bbox="1422 1396 1691 1575" rowspan="2">中川</td><td data-bbox="1691 1396 1803 1575" rowspan="2">TEL</td><td data-bbox="1803 1396 2119 1575" rowspan="2">03-5360-3860</td></tr> <tr> <td data-bbox="616 1476 1198 1575">映像コミュニケーション事業部</td></tr> </table>					開発団体名	株式会社ソリトンシステムズ	担当者	中川	TEL	03-5360-3860	映像コミュニケーション事業部
開発団体名	株式会社ソリトンシステムズ	担当者	中川	TEL	03-5360-3860							
	映像コミュニケーション事業部											